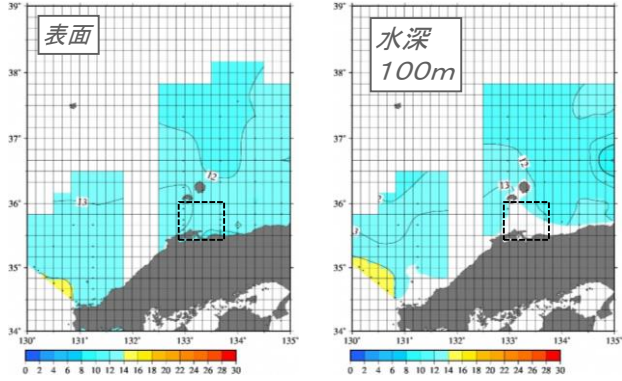
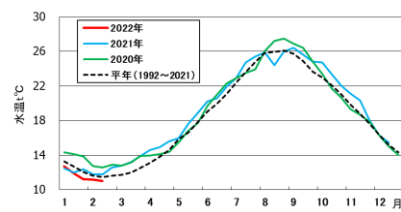




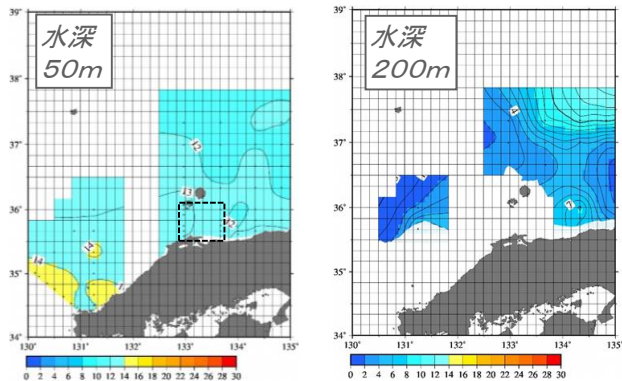
## 鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽  
(電話:0858-34-3321)

2月中旬 11.0℃  
平年より 0.4℃低め



隠岐海峡と鳥取県沖(点線範囲内)の水温は12～13℃台で、平年(直近20年)並みの値を示しています。  
水深は12～13℃台を示し、平年並みの値を示しています。



水温は12～13℃台を示し、平年並みの値を示しています。  
鳥取県東部沖北緯37°10'以北に8～13℃台を示す暖水域があります。

### 2月下旬の水塊配置と対馬暖流

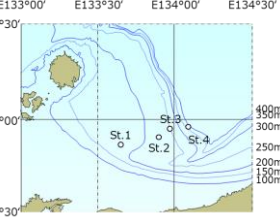
鳥根沖冷水域	鳥根沖で海洋観測が実施されていないため不明。
隠岐諸島北方の冷水	10℃以下の冷水域は認められませんでした。
山陰・若狭沖冷水域	11℃以下の冷水域が鳥取県東部・兵庫沖N36°10'以北に認められ、10℃以下の冷水域がN36°20-40'付近に認められます。
対馬暖流の流路	主流の一部が、鳥取県東部・兵庫沖の11℃以下冷水域に沿って南下し、その後、東方に向かって流れると考えられます。

\*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

## 水産試験場

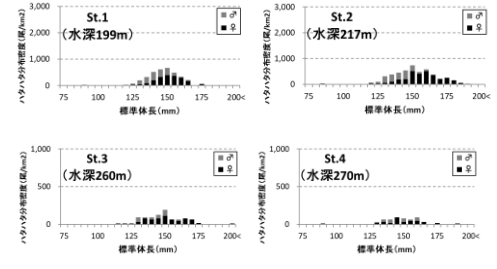
### ハタハタ春季トロール調査を行いました!

2月8-9日に第一鳥取丸にて、右図の4地点でハタハタのトロール調査を行いました。  
ハタハタは、前年の7分の1～3分の1程度しか獲れず、低調でした。  
サイズ組成(下図)を見ると、2歳魚(体長15cm前後)が主体となっていました。一方、来年、主な漁獲対象となる“じんたん”(1歳魚、約10cm)についても、ほとんど獲れず、不安材料となりました。  
その他、アカガレイは比較的多く獲れました。



ただし、調査時期が昨年より約1か月早く、単純比較は難しいため、今後の動向に注意したいと思えます。

### 2022年春季ハタハタ調査結果



2020年からハタハタの餌料(下写真)分布調査も始めました。  
水温と分布の関係などが分かりつつあります。今後の成果にご期待ください。

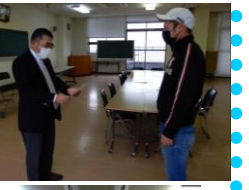


## 水産課

### 令和3年度 鳥取県指導漁業士の認定!

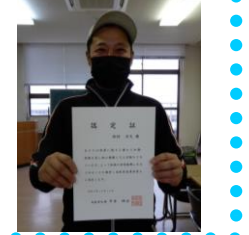
鳥取県では、活力ある漁村を築くためには、漁業者、漁業従事者、漁業関係団体及び行政機関が協力して地域漁業の振興を推進することが必要と考え、効率的かつ安定的な漁業経営を担うべき人材の育成及び確保を図るため、漁業や漁業に関連する活動に従事し、他の模範となるとともに地域のリーダーとして人材の育成や地域の活性化に意欲的に取り組んでいる方を鳥取県指導漁業士に任命し、指導漁業士の活動を支援することによって地域漁業の振興及び漁村の活性化を目指しています。

現在、20名の指導漁業士に活躍いただいております。本年度は鳥取県漁協淀江支所の 西村 浩文さんを更新認定しました。



西村さんは、長年の経験を有し、若手漁業者のリーダー的存在であるとともに、近年の水揚げは常にトップクラスで支所の総代や運営委員も努める等地域水産業の中核的漁業者で、地域水産業の発展に今後も活躍が期待されます。

認定証は、12月に鳥取県漁協淀江支所において、鳥取県漁協淀江支所 富田支所長が見守る中、鳥取県水産振興局 園木局長から授与しました。



西村さんからは、人一倍漁に出ることなど、日ごろの熱心な漁業活動の一端と今後の抱負をお話いただきました。

今後も地域のリーダーとして、西村さんを始めとする指導漁業士の皆様の活躍を期待しています!  
(担当) 漁業振興担当 本田 電話0857-26-7316

## 栽培漁業センター

### 淀江でトラフグの水揚げが始まりました

1月から県漁協淀江支所の底延縄によるトラフグの水揚げが始まりました。トラフグは、フグの中でも最も高価な魚で、特に雄の白子(精巣)が珍重されます。そのため、出荷前にエコーなどを用いて雌雄を判別する取組が行われています。



雌雄別に水槽に収容されています

トラフグを傷つけないよう1匹ずつ丁寧に測定します

**【会議開催のお知らせ】**3/17(木)に令和3年度第2回境地区漁海況連絡会議・(一社)漁業情報サービスセンター(JAFIC)との意見交換会をオンライン会議で開催します。

水温や潮流等の海洋環境のほか、マアジ、マサバ、マイワシ、ハタハタ、ズワイガニ等の資源・水揚げ状況や今後の見通し等の報告会です。なお、今回は、JAFICとの共同開催ということで、最新のマイワシ・サバ類の来遊状況と海況に関する報告のほか、(国研)水産研究・教育機構から講師をお招きして昨年境港で不漁であったマアジ対馬暖流系群の資源評価結果について、説明していただきます。  
ご興味のある方は、ぜひ当場のメールアドレス(suisanshiken@pref.tottori.lg.jp)宛てに所属、氏名、メールアドレス及び電話番号をご記入し、3/14(月)までにお申し込みください。インターネットに接続したパソコンがあれば参加できます。詳しくは、開催案内文書等をご参照ください。

令和3年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

## 西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136  
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424  
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

## 潮に夢を

# 共和水産株式会社

代表取締役 前橋 知之

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530